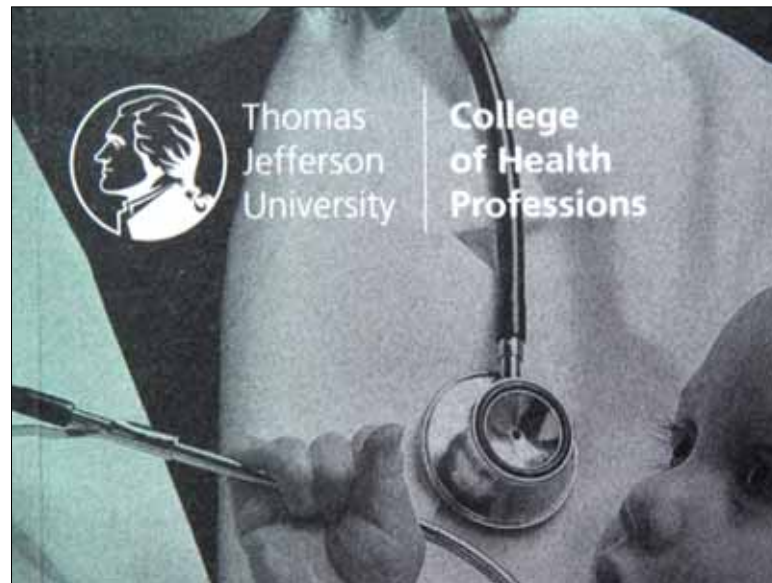


トマス・ジェファーソン大学 (Philadelphia, Pennsylvania)



はじめに

アメリカで研究中のダッカ大・アーサンから誘いを受け、ペンシルバニア州フィラデルフィアの「トマス・ジェファーソン大学」(1824年創設)を2002年、7月に訪れた。訪問先は同大学の「**Department of Bioscience Technologies**」である。

前年の2001年9月11日にニューヨークで「**September 11th**」のテロ事件が起き、「世界貿易センタービル」が崩壊した。その現場である「グランド・ゼロ」を見たいと思いニューヨークへ日帰りのバス旅行をした。

ジェファーソン大学と言えばエイズ・ウイルスの発見にまつわり、仏のパスツール研のDr. Luc Montagnierとジェファーソン大学出身のDr. Robert Galloとの間でウイルスの発見者はどちらかで世界的な事件になった。調査の結果Montagnierであると決定し、同僚と共に2008年のノーベル医学・生理学賞を受賞した。

アーサンのアパートはニュージャージー州にあり、電車で10分程の距離にフィラデルフィアがある。私たちは家族は滞米中アーサンのアパートに泊めてもらった。

ニュージャージー州にあるアーサンのアパートの敷地です



買い物からの帰りです(左から;娘、家内、タヒア、マリファ)。アーサンの奥さんの姉妹はアメリカの大学を出てアメリカの大学で教員をしている。今回は妹さんが働いている工学部を見せてもらい、そのあと彼女の家にお呼ばれし楽しい時間を過ごした。その時に小学生の息子がバイオリンを演奏してくれて最高のもてなしを受けた。またソビエトからの女性留学生、ダッカからお袋さんも来ていろいろなとおしゃべり。アメリカの良さを肌で感じたひと時でした。

アーサンのアパート近くの高級住宅です



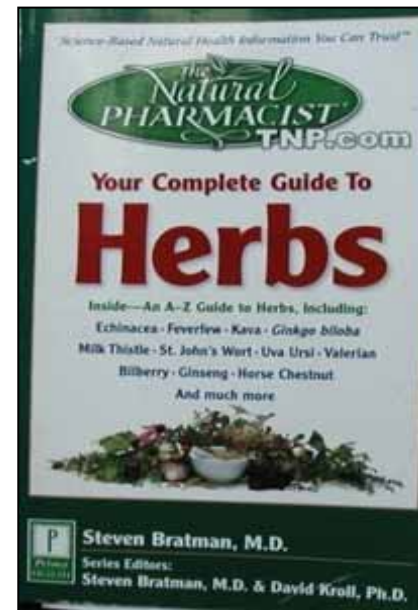
どんな人が住んでいるのか関心があります。

アパート近くのモールです



モールは40年前、既にアメリカにありました。昼食でバイキングスタイルのレストランに入り、コーヒーとアイスクリームは無料でした。「食事をした人は無料です」と書いてあったが、アイスだけを食べて入った人がいたようです。次回に入った時に「食事なしのアイスだけは駄目です」と張り紙。

モールの中にあった「健康コーナー店」



アメリカでは健康食品にとっても関心が高い。自由保険制度で保険金はとても高いので保険に入らない人が多い。その分健康食品に気を使う。この店でこの本を買ったが大変役にたち今も使用しています。

この「Linden Wold 駅」から電車で十分程で
フィラデルフィア駅です



駅前広場です。この駅から電車でデラウェア川を渡ればフィラデルフィアです。

「Thomas Jefferson University」です



大学キャンパスは全くの市中にある。それゆえ建物は高層にならざるを得ない。
「Department of Bioscience Technologies」は右の建物の19Fでした。

訪問先のJSHPの説明です

Jefferson School of Health Professions



The **Jefferson School of Health Professions (JSHP)** is an integral part of Thomas Jefferson University, a premier academic health center founded in 1824 and located in Center City Philadelphia. JSHP is committed to educating healthcare professionals of the highest quality and ethical standards for contemporary practice in the global community.

The school is comprised of five health professions departments and the general studies department, which offers general education courses, including associate and bachelor degree programs, through [Jeff-at-Night](#).

JSHP students earn degrees ranging from bachelor of science through clinical doctorate. Click below on the name of a program to learn more or [click here](#) to view an alphabetical list of all JSHP programs



A Message from the Department Chair

Welcome to the Department of Bioscience Technologies...your **Regional Center for Laboratory Education, Practice and Research.**

Healthcare breakthroughs begin in the laboratory, and Laboratory Scientists are the people who refine lab methods and conduct tests that keep people healthy, prevent disease and diagnose problems. The need for well-trained, flexible and creative Laboratory Scientists will continue well into the future.

With our **undergraduate and graduate programs in Biotechnology, Cytotechnology, Medical Laboratory Sciences, or our part-time programs in Molecular Biology, Blood Banking, Clinical Chemistry, Hematology, and Microbiology**, we think you'll find a Bioscience career at **Jefferson** that's right for you.

There's never been a better time to start your career as a Laboratory Expert! Jobs are plentiful all across the country, and positions in clinical and research labs are **expected to grow by 40%** over the next 10 years.

The faculty, staff and students of Jefferson's Department of Bioscience Technologies are pleased to provide you with the information at this web site. We hope it will help you learn more the Bioscience Technologies fields, as well as the advantages of preparing for your career at Thomas Jefferson University.

Shirley E. Greening, MS, JD
Professor and Chair

「 Department of Bioscience Technologies 」 のスタッフと学生



左より ; Dr. Biswas(生化学), 学生, Dr. Janet(微生物学), 事務員、主任の病理学教授にも会い(前ページの女性)研究室で昼食をご馳走になった。学生と会いたかったが夏休みの時期でおりませんでした。この学生はたまたま彼は仕事をしに来ていたみたいです。

細菌・免疫学の実習室です

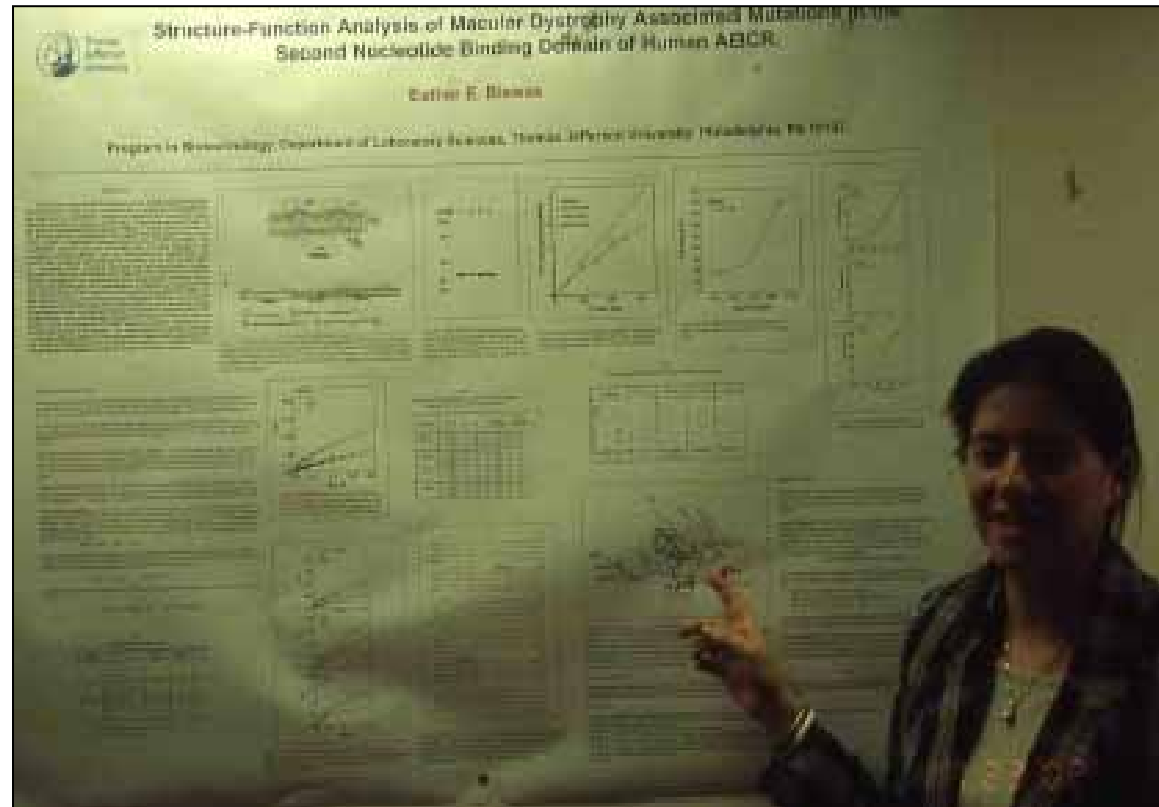


実習室の冷蔵庫にはバクテリア、抗体が入っていました。



日本と違い学生は少人数です。

Dr. Biswas (生化学)の研究発表ポスター



彼女のご主人はインド人なので毎年大学の休みには日本の上空を飛んでインドに行くとのことでした。

エイズウイルスを最初に発見したのは誰か？



Dr. Luc Montagnier (仏パスツール研)



Dr. Robert Gallo (米NIH)

エイズウイルスの発見者はだれか(？)で歴史的なもめごとが起き、結局パスツール研のモンターニエに決定しノーベル賞をもらった。問題のもう一人の研究者はギャロでジェファーソン大卒です。科学分野における歴史的なスキャンダラスな出来事であった。

フィラデルフィア美術館と市中の小さな博物館



市内観光用のバスで美術館を訪問。娘がバスにカメラを忘れ問い合わせたが見つからなかった。



博物館・前庭の蠟人形と本物の人間

ニュージャージー州 アトランティック・シティ



アトランティックシティは、大西洋岸に沿ったニュージャージー州南部にあり、100年ほど前、周辺都市に住む裕福な人々の高級な夏の避暑地と言われている。ニューヨークからは車で約2時間で、フィラデルフィアからは1時間未満で行けるとのことです。アトランティックシティには、7マイルに及ぶ板敷きのボードウォークとともに水泳を楽しめる美しい砂浜のビーチがあり、レストラン、お土産屋などがある。

カジノ「タジ・マハール」へ行きました

アトランティック・シティの夜景



<http://flickr.com/photo/21295125@N05/2417034033>

アーサンのアパート出発時は夜だったし雨も降っていました。帰宅は翌朝でした。

カジノで胴長の長～い乗用車を見ました



誰が乗るんですかねネ。それとも観光用ですかネ。こんなに長いとカーブを曲れるんですかねといろいろ老婆心ながら心配でした。

スロットマシンで娘が少し儲けましたが
私は少し負けました



Philadelphia にあるクラックの入った「Liberty Bell」



アメリカの独立、奴隷制の廃止、そして多くの著名人の死を悼む時に鳴らされてきた鐘で合衆国内の国民性に最も親しみのある象徴の一つであるとされています。また国際的な「自由の偶像」としても用いられているとのこと。

その後NYへ 日帰りのバス旅行をしました



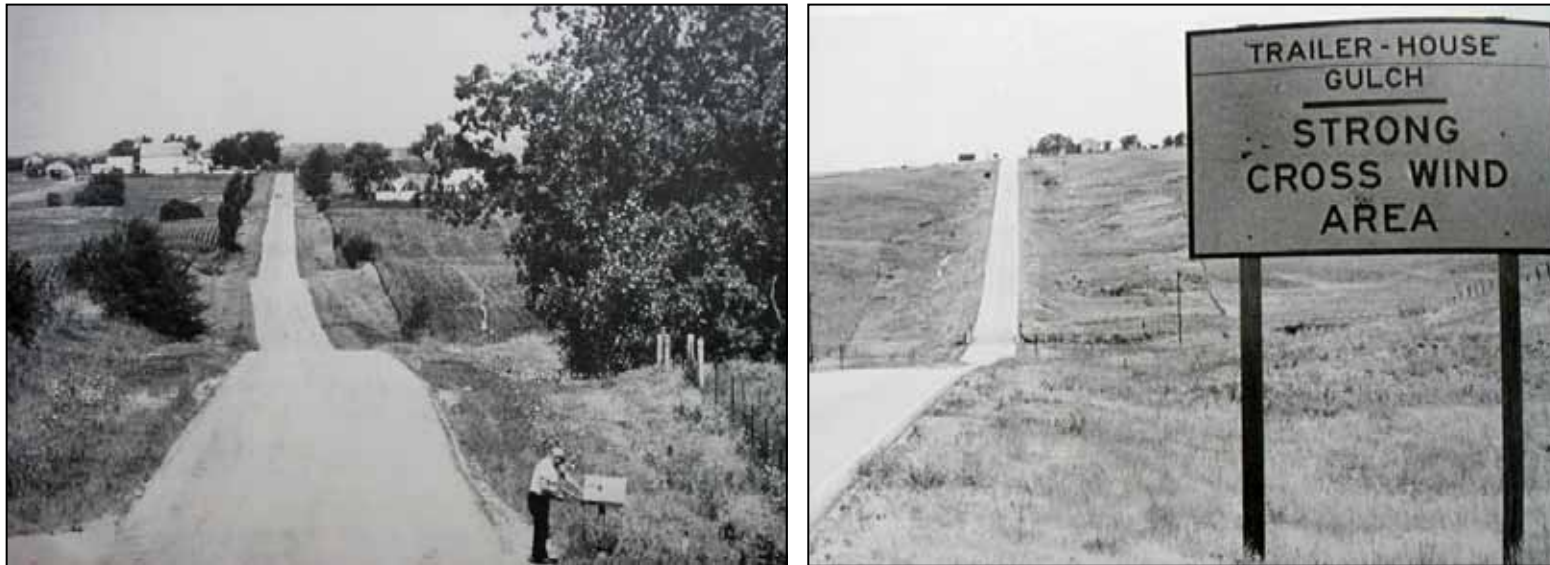
郊外のバスセンターからNYへは2時間のバス旅行です。崩壊した「貿易センターの跡地、グラウンド・ゼロ」と「自由の女神」を見に行きました。

バスはひたすらNYへ向かって



アメリカの道路は地平線の向こうの地球の果てまで続くかと思わせる。以前、モンタナの草原を横切るとき、中古車のアクセルを2時間踏みっぱなしの時がありました。その間すれ違った車は一台だけでした。そこを横切る前に「ここは最後のガス・ステーション」と書かれた看板がありました。そんなところで燃料切れになったらどうなるんでしょう。

カントリーロードも地平線まで続きます



モンタナ滞在時に買った「Dateline America」より（1979 by Mark Chester）。アメリカのシンボルは「どこまでも続く道」だと思います。地平線まで続くみ道の向こうには何かいい事があるような気がしてきます。それが「American Dream」なのかもしれません。

「お上りさん」として「NY」に着きました



ここがNY。ニューヨークと言えば思い出すことがあります（次ページ）。

昔 NYから「ヘルスケア・アドバイザー」としての依頼を受けたことがありました

Gerson Lehrman Group: Invitation to Consult

Subject: Gerson Lehrman Group: Invitation to Consult
Date: Thu, 29 Jan 2004 10:13:45 -0500
From: "Jean-Luc Neptune, MD" <jn.vp@glgroup.com>
To: jisasaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

Dear Dr. Sasaki,

I am writing to invite you to join Gerson Lehrman Group's Council of Healthcare Advisors due to your publication work.

As a consultant you will have an opportunity to share your expertise with our client. You will be compensated according to your chosen honorarium (typically \$200-350 per hour). You may join the Council of Healthcare Advisors by following the link below to a short survey.

<https://www.thecouncils.com/hcapp.asp?copaid=579716579&invid=1133&rcid=QV2betC5ANo>

The Council of Healthcare Advisors provides investment analysts access to a highly sophisticated database of healthcare companies. Please feel free to contact me if you have any questions about our company or if you would like to learn more.

Sincerely,
Jean-Luc

Jean-Luc Neptune, MD
Vice President, Council of Healthcare Advisors
Gerson Lehrman Group
11 East 44th Street, 11th Floor
New York, New York 10017
Tel: 212.984.8500
Fax: 212.984.8538

CONFIDENTIALITY NOTICE: This e-mail contains information that is privileged and confidential. If you do not wish to receive further invitations please reply to this message and indicate your preference.

2004年1月に受けたNYの「Gerson Lehrman Group」からの依頼文です。電話相談で200 - 350ドル/時間給であるとのことでした。大学事務部と話し合ったところ、前例がないとのことでした。前例がないからやるのが大学です。「発表論文を見ての依頼である」とのことでした。少しは救われましたが未だに残念に思っています。「人生が変わったかもしれない」と思ったりして。

アメリカ人はジョークが好きです

楽器のケースを抱えた日本人の若者が、ニューヨークの街かどで地元人らしき人に道を尋ねました。

Excuse me, How can I get to Carnegie Hall?

Practice, young man, practice.

(英語のユーモアを磨く; 村松増美、角川 2004)

New York

There's no room for amateurs, even in crossing the streets.

(Dictionary of Modern Humorous Quotations, Fred Metcalf, Penguin Reference Library 2009)

N Yの地下鉄（左下）



イギリスの地下鉄に乗った時、床が木でできていて驚きました。これは20年前の話です。調べてみたら2010から素晴らしくなったようです（右写真 2枚）。

ここ狭いけど「ブロードウェイ」とのことです



どこの国でも市街の光景は大体同じです。

人なつっこいニューヨークの犬



ニューヨーカーは犬好きが非常に多いといわれる。自分で面倒を見られない人は、ドッグウォーカーに世話になるとのことです。NYでも犬を禁止しているアパートメントは多いとのこと。しかし過去の裁判で、三か月間、大家が犬を飼っていることを発見できなかった場合には堂々と犬を飼って宜しいとの判例があるらしい。このおおらかさがいいです。

三つ揃いのスーツを着た路上タップ・ダンサー



David Glimore(101 Message from NY:端倉哲也より)
Sohoのあたりでタップをしているとのこと。China
Townの近らしいです。

そして
「September 11th, 2001」

2001,9,11 午前、アルカイダのテロリストにハイジャックされた民間航空機二機が「世界貿易センター」のツインタワーに次々に突っ込んだ。乗員・乗客・テナント・消防・警察など、あわせて2749人の死亡者を出し「ワールド・トレードセンター」は完全に崩壊した。

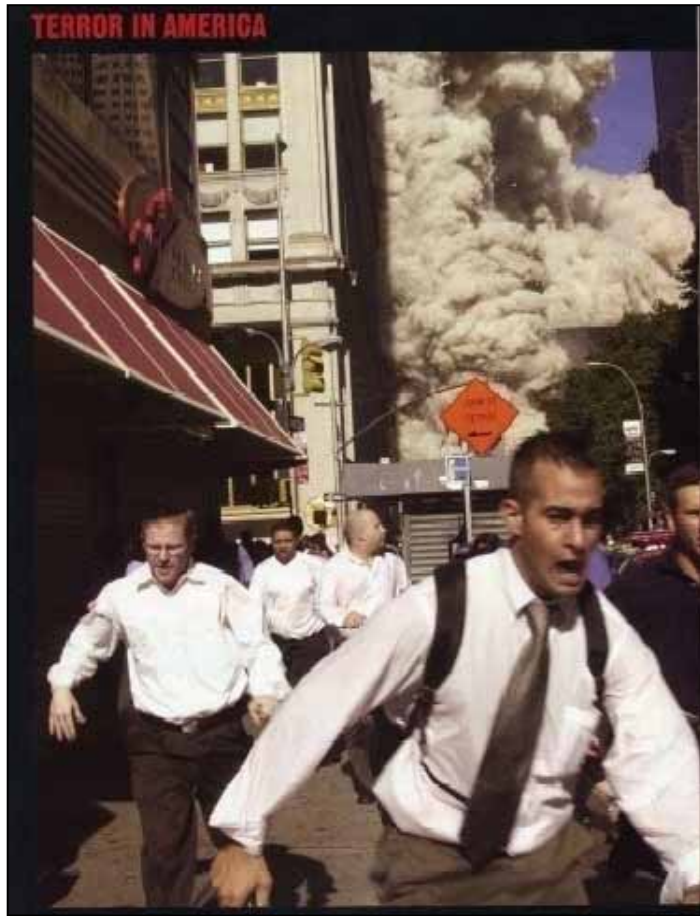
「World Trade Center」に二機目が突っ込んだ瞬間



World Trade CenterのTwin Tower



まもなくビルは轟音とともに崩壊した



ビル崩壊で逃げまどう通勤者。
(Business Week より、2001、9、11号)

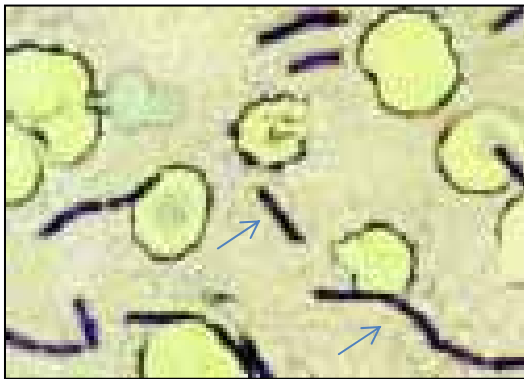


そして崩壊後のW T C

一年後でも隣のビルには半旗がかかっていました (2002, 7)



同年10月には炭疽菌を使ったバイオテロが発生



炭疽菌の顕微鏡写真



炭疽菌による犠牲者

上院議員あての封書(中)に炭疽菌(芽胞)が付着されており、それを扱った郵便局員が感染し肺炭疽になり死亡した(右)。

正面は「グランド・ゼロ」地点 巨大なクレーター状の
穴があき その底では修復作業をしていた(左正面)

セントポール教会



手前にはセントポール教会があり一年後でも犠牲者へのメッセージ、花が多く掲示・献花されていました。

それから10年後の「グランド・ゼロ」地点です



NHK・TVニュースより (2011, 8)

NYで「インド人街」(右)と「中国人街」(左)を訪れました



両街とも人々で混んでいました。

そしてここが「Times Square」です

いろいろの「路上パフォーマンス」を見ました



101 Message from NY: 端倉哲也より

すわ テロ？



「Times Square」の十字路で燃えながら走ってきた自動車がありました。前を通り過ぎむこうに止って炎上。何でもありの国です。

「自由の女神」の遠景とボート乗り場からのN Yの市街



「自由の女神」(矢印)を見るためにはリバティ島にボートで渡らなければなりません。ボート乗り場で振り向けばN Yの市街です。

NYの市街風景



NYマンハッタン5番街にあるエンパイア・ステート・ビル(矢印)。



リバティー島にはお土産屋、レストランがあります。像は今年（2011）10月から一年内部の改修工事のため像の内部には入れないが島には渡れるとのこと。王冠の部分には展望台がある。

フィラデルフィアの短い夏が終わりました。



終わりに

英語が余り上手でないフィリピンのエストラダ前大統領はニューヨークでアメリカの友人とバーに行ったとき 誰かが、

Scotch and soda. と注文した。もう一人のアメリカ人は、

Me, too. と言ったのを聞いたエストラダ氏。しばし考えて、

.....

Me, three.

(英語のユーモアを磨く; 村松増美、角川 2004)